

## 令和8年度第1回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和8年4月7日（火）13：30～14：30 教授会室

出席者： 井手理事長（議長）、福永副理事長、森下理事、松岡理事、中嶋理事、北村理事、須戸環境科学研究院長、徳満先端工学研究院長、市川人間文化学研究院長、古株人間看護学研究院長、丸尾環境科学部長、田邊工学部長、福渡人間文化学部長、伊丹人間看護学部長、中井事務局次長、相見委員、森委員、宮本委員

事務局： 饗庭財務課長、篠原課長補佐（報告事項5まで）、寺村経営企画課長、堀口学生・就職支援課長、川崎教務課長、小椋地域連携・研究支援課長、堀江高専開設準備局次長、吉田総務課長、松村係長、横田主査

議事に先立ち、相見委員、宮本委員への委嘱状交付と出席者の自己紹介があった。

令和7年度第12回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、原案のとおり承認された。

### 議 題

#### 審議事項

- 1 教育研究評議会からの理事長選考会議委員の選出について  
吉田総務課長より資料に基づき説明があり、同会議の学内委員については、輪番により環境科学研究院長、先端工学研究院長および人間文化学研究院長が選出された。  
また、学外委員については、審議の結果、現任の森委員が令和8年5月1日以降も引き続き務めることが承認された。

#### 報告事項

- 1 人事異動について  
井手理事長、吉田総務課長より資料に基づき報告があった。
- 2 客員教員の委嘱について  
松岡研究・評価担当理事より資料に基づき報告があった。
- 3 客員研究員の受入について  
丸尾環境科学部長および伊丹人間看護学部長より資料に基づき報告があった。
- 4 博士研究員の受入について  
丸尾環境科学部長より資料に基づき報告があった。
- 5 令和8年度予算重点事項について  
饗庭財務課長より資料に基づき報告があった。
- 6 学生の退学・休学・復学について  
堀口学生・就職支援課長より資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

- ・休学者の割合について、人間文化学部や人間文化学研究科では、この5年間で減少傾向にあるが、何らかの対策を講じた結果によるものか。
- 新型コロナウイルス感染症により制限されていた海外留学が再開されたことが背景にあると考えられる。今後、分析を行い、他に要因があれば改めて報告する。

7 令和8年度各入学試験の結果概要について

川崎教務課長より資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

- ・県内高校生を対象とする学校推薦型選抜Aにおいて、入学者100名のうち「県内」が93名とあるが、全員が県内とならないのはなぜか。
- 本人または保護者が県内に居住していても、県外の高校に通学している場合は、推薦型選抜Aに応募できるが、集計上「県外」として扱われる。

8 各委員会の結果の概要について

- (1) 令和7年度第11回および12回将来構想委員会結果概要について
- (2) 令和7年度第11回公立大学法人滋賀県立大学衛生委員会について
- (3) 令和7年度第9回～第11回国際交流委員会の結果概要について
- (4) 令和7年度第5回教務委員会の結果概要について
- (5) 令和7年度第5回滋賀県立大学研究推進委員会の結果概要について
- (6) 令和7年度第8回および第9回入学試験委員会の結果概要について

[主な意見・質疑等]

- ・中国の協定校からの令和8年度前期の留学生9名のうち5名がキャンセルとなったとのことだが、その後、さらなるキャンセルは生じていないのか。
- さらに2名のキャンセルがあり、最終的に2名が来日している。
- ・人間看護学部の入試後期日程の募集人員について、令和10年度入試から0とすることは確定しているのか。
- 学部学科再編を見据え、今後、全学的に入試制度の見直しを行う必要があることから、当該変更について現時点では保留としている。